

## 湊川短期大学「茶道とは、どんな講義ですか？」

茶道の授業では、教えて頂く基本に、相手への気遣い、心遣いがあることを切に感じます。回を重ねるごとに、丁寧に、礼儀・作法を通した自身の心の持ち方を学んでいくのですが、茶道を一度も経験したことがない私には、実際に畳を敷いたお茶室で、お茶菓子、お抹茶などを用意し、本格的に学ぶ茶道の授業は不安しかありませんでした。しかし、先生から歩き方、座り方、そしてお茶の点て方まで丁寧に教えてくださり、ただただ堅苦しいだけのイメージだった茶道への印象がガラリと変わりました。

季節の花を使い、春夏秋冬にそって茶道具を替えたりするのですが、そこには部屋にいながらも、お客様に季節を目で見て感じてほしいという心遣いがあります。心からおもてなしをしようと思えば、私自身が茶道具の意味を学び、なぜこの時期にこの茶道具を使うのか、私自身がきちんとお伝えできるようにしなければなりません。また所作の中に、お茶菓子を頂くとき、お菓子器を軽く持ち上げ、感謝の意を示す所作がありますが、この作法には亭主への感謝は勿論のこと、お菓子を作ってくださった方々への感謝、使われた材料への感謝も含まれます。私は、この茶道の授業を通して、社会人として、また人として忘れてはならない心くばりや、その為に礼儀を尊重する大切さを感じました。



学園長より季節の茶道具の説明を受ける様子  
白井 佳奈さん / 山内 七海さん / 藤尾 真咲さん  
(人間生活学科 生活福祉専攻 2年生)

## 三田松聖高等学校 「水泳競技大会出場報告」

2年生岡田侑奈さん(100m・200m平泳ぎ)と1年生岩永なつみさん(400m個人メドレー)が、7月下旬、和歌山県で行われた近畿高校選手権水泳競技大会にて出場権を獲得し、8月17日～20日、名古屋市で行われた平成30年度全国高等学校総合体育大会に出場しました。

2年連続出場となった岡田さんは、得意とする100mで7位入賞(Bテレビで中継されました。)そして200mでは自己ベストを更新する泳ぎを見せてくれました。

選手生活初めての全国大会に出場した岩永さんは、試合日が最終日で難しい調整となりましたが、力泳を見せてくれました。なお、岩永さんは9月、福井県で行われた国体に兵庫県代表として出場しました。



## 三田松聖高等学校 日下部君(3年生) 「ハイスクールマンザイ 2018 H-1甲子園」で優勝！

3年生日下部瑠可さんは、中学からの友人(県立東雲高校3年)と結成した「アグレッシブ」で「ハイスクールマンザイ2018 H-1 甲子園」に参加し、なんばグランド花月で行われた全国決勝大会(9月2日)で優勝しました。

この大会は、高校生漫才師日本一を決める大会で、今年で16回目となります。全国各地の1650名を超える高校生の挑戦が有り、近畿地区代表決定大会はWEB動画予選を勝ち進んだ出場者24組により競われました。見事近畿代表となったアグレッシブは、全国6エリア(8会場)の勝者8組との漫才バトルで見事栄冠を獲得しました。ラストチャンス、このビッグタイトルをつかんだアグレッシブおめでとう！



## 附属北摂中央幼稚園「稲刈り体験」

9月13日、年長組80名とボランティアの保護者で、波豆川地区へ稲刈りに行きました。

保護者と園児が一緒に鎌をもって、稲穂の下あたりを刈りました。稲刈りが初体験の保護者も多くおられましたが、順調に刈り取り、稲架に干しました。

10月末には美味しい新米が届くのが楽しみな子ども達です。

